

生徒の非行化を阻止するために学校が独自にとりうる措置と、 家庭・関係機関・地域社会との連携（Ⅵ）

— 卒業生アンケートの記述回答から探る学園生活の年代別変化 —

金丸 純二 木本 一成 中尾 佳行 畑 浩人

1. 調査の進捗状況

本年度は昨年度に引き続き、学園生活と生徒指導との関連を具体的かつ歴史的に解明するため、卒業生を対象とした回顧的な面接調査を試みている。ところが、面接を実施できたのがまだ数名と少なく全年代を網羅できていないうえに（数量的限界）、教員側の回顧も踏まえた上でさらに再確認する事項も多々残されているため（性質的限界）、公表に値するデータにまで煮詰まっていない。

現段階の印象では、指導された内容よりも、むしろ問題発覚の端緒（誰がどのように告げ口したのだろうか？）や方法の公正さ（なぜ自分だけ長時間の説教を受けなければならなかったのか）といった一見周辺の事柄にこそ記憶の焦点が向けられたことが興味深かった。これは指導内容自体が定着していることの証左かもしれないし、または常に社会一般に存する平等志向の根強さの表れかもしれないので、データを豊富にさせたうえで、さらに詳細な検討が必要であろう。

2. 質問票調査の記述部分の紹介

そこで、今回の報告では、昨年度と一昨年度に実施した卒業生対象のアンケート調査（本紀要35号495-504頁（質問票501-504頁）及び36号493-501頁）から、紙数の都合で提示できなかった記述回答の部分だけをだけ紹介して、内外の参考に供したい。

もともと探索的な調査で記述欄のスペースが小さかったため、記述回答はどれも短文である。1982年3月から2002年3月までの卒業生の回答を4つの時期に区分した。これは、調査が2年間にわたり、対象時期が6年間ずつ12年分（一昨年）とその間の9年分（昨年）とで相前後したため、昨年度に合算集計した際の

6年・4年・5年・6年という4区分に合わせたものである。いささか恣意的な区分であるが、回答率が低いため年度ごとの実態把握の確定は面接調査によるデータの充実を待たなければまだ難しいことと、アンケートでは探索的な世代間比較が主目的であるので、今回のような数年ごとの区分整理にも分析上の意義があるだろう。もちろん別の年代区分にも操作や修正は可能である。一定の解釈の余地を残す意味でも、記述回答の提示にあたっては、なるべく手を加えず古い順の羅列にしておいた。

なお、質問A6自宅近隣の規律、A7社会一般の規律、A9青少年荒廃の風潮については内容重複のため、また、B2授業の効果は紙数の都合により割愛した。

3. 若干の分析と展望

総じて、附属学園内にも一定の逸脱行動（変貌、いじめ）は見受けられるが、他校の方が規模も大きいので荒れの程度は大きかったようである。しかし、1990年代後半の時期には附属学園でも荒れの程度が高まっており（学内喫煙、破壊行動）、授業にもよくない影響が及んでいたようである。それが周囲の少年一般と同レベルであった、つまり当時としては普通の逸脱であったかどうかは検証の必要があろう。

生活指導態勢の変化については、一貫して厳格な教員が少数存在するものの、教員組織全体としては転属もあるためか、1990年代前半に変化（教員との見解不一致）があったような印象が残る。また、団結や仲良しの指摘は小規模学校特有だろうが一枚岩ではない。

今後は、校則の改正（試みて実現しなかった場合も含む）やその運用、画期的な出来事など、面接調査を通じて生徒指導の具体的な経緯を解明できれば、学校

Junji Kanamaru, Kazunari Kimoto, Yoshiyuki Nakao, and Hiroto Hata.

The School's Proper Actions and Cooperation with its Students' Families, the Related Agencies, and their Community in Order to Prevent its Students from Turning to Wrongdoings: the Descriptive Data of the Questionnaire Research to the Graduates of a Junior High School Affiliated with a University.

内の規律統制とその緩みとの相互作用に関するモデル・ケースが得られるのではないかと考えている。

質問A群 中学生当時の荒れの認識

A3 規律の乱れの典型的な事例

<1982-1987年卒業生>

服装の乱れ，反抗的言動，いじめ。2, 3人態度の悪い生徒がいた。附属へ他公立中生徒が数人ケンカ呼び出しのためにやってきた。少人数の服装。スカートが長い，服装の乱れ。服装，頭髪の乱れ。授業中騒いでいた。

<1988-1991年卒業生>

授業嫌で保健室に逃避，仲間外れに立腹，小学高学年より成績偏重の雰囲気。学校で上級生からのいじめ。授業中，真面目に授業を受けなかった。下校中，ゲームセンターに寄った。道徳の時間のクラス集会でいじめ問題がよく話し合わせ，加害・被害の女子がともに泣き出した。野球部で先輩からのいじめ，練習地獄。先輩の変形制服。服装の乱れ。変形型学生服など服装の乱れ。制服の改造。

<1992-1996年卒業生>

教室で財布の盗難。体育館の裏で先輩数人が煙草を吸っていて，友達に言う「みんなしているよ」と。学校生活での服装。不登校が増えてきた。受験前に勉強をするために学校を休む級友がいた。宿題をしない，ずる休みや遅刻，下校時刻以降に校内にいた。
(参考) ここ1, 2年，駅前など附属の生徒が固まって，私服の人たちとよく一緒にいる。

<1997-2002年卒業生>

茶髪，ピアス。隠れて喫煙。友人の喫煙。中2が乱れ。教室内で教員の注意を全く聞かない。1, 2年の言動，化粧，髪脱色，教員への暴力。学校で髪染め多し。昼休みの体育館で友人が暴力を受けた。学校内で数人の悪が弱い者いじめ，消火器事件。授業中，誰も教師の話の聞かない。理科の授業中，みんながお喋り，授業中断。授業中，隣のクラスの子が教室内で騒いでいた。授業中，クラス入れ替わり，裏山に中抜け，誰も注意なし。休憩時間中，裏山で喫煙目撃。校内外，先輩，同級生の喫煙。近くの店で万引き。体育館への渡り廊下で上級生が消火器を破壊。全校集会時，頭髪の乱れ，ピアス。学校内外で喫煙，服装の乱れ，二人乗り。学級内，物品の盗難。学校生活で服装，頭髪の乱れ。

A4 他校における規律の乱れの印象

<1982-1987年卒業生>

服の乱れ・髪型・言葉遣い・乱れのうわさ。公立の荒れたツッパリ生徒に恐怖。他校との暴力事件が多発。服装，髪型。妊娠。窃盗現場に遭遇。校門までやってきた。タバコ，店でのたむろ，バイク・自転車の二人乗り。服装の乱れ。服装，頭髪の乱れ。街で喫煙していた。塾の友人から授業中に紙ひこうきをとばしていると聞いた。他校の生徒数名がバイクでグラウンドや下駄箱前に侵入。授業態度，喫煙，いじめ。うわさで乱れを感じた。集団リンチ，喫煙，シンナー，恐喝を地元の友人がしていた。

<1988-1991年卒業生>

塾にて他校生との服装乱れ，帰宅時に他校生徒から金銭要求1回。服装の乱れ。服装や髪型，自転車のマナー。数人の他校生がなぐりこんできた。服装及び非行する人間の多さ。塾などで他校は不真面目と感じた，茶髪，ペタンコ鞆。服装の乱れ，部活の試合で他校へ赴いた時。茶髪。一部の生徒のみ，友人が誤解から他校生徒に狙われていた。喧嘩などをよくみた。同様であった，そのような時代では。グループ化。煙草を購入した学生の話や塾講師から聞いた。C中校区内なので，C中で起きている問題を聞いたとき。煙草を学校内で吸っている人がいると聞いた。他校の一部生徒を恐く思い，関わりたくないと考えた。塾で(感じた)。

<1992-1996年卒業生>

言葉遣い，マナーの悪さ。附属と他校とで悪さのレベルが違うとよく聞いた。課外授業のとき髪を染めた中学生がいた。他校の友人は喫煙していた。対外試合で校内に吸い殻発見。他校の友人から様々なよくない話。学年のやんちゃ男子数名が他校生徒と喧嘩，仲直りしたらしい。髪を染める，ピアス。かつ上げ，喧嘩。煙草，万引き。他校では喧嘩や万引きの話をよく聞いた。

<1997-2002年卒業生>

他校で妊娠の噂。煙草，バイク暴走・ヘルメット不着用。親の影響。他校との喧嘩，下駄箱放火。恐喝，けんか。茶髪，ピアス，たむろ，制服の着方。髪染め，ズボンずらし。ノーヘルバイク，喫煙。噂。服装の乱れ。他校がバイクで構内侵入。校外で喧嘩。仲良しにもなった。全体的乱れ。喝上げ，万引きの回数・量，暴力，夜遊び，煙草，酒。他校の生徒が乗り込んできた。靴箱放火で新聞掲載。他校のほうがかひどい。万引き。鑑別所や少年院にはいったとのうわさ。卒業式，

深夜徘徊。喫煙，服装の乱れ，二人乗り。暴力。服装，頭髪の乱れ。

A 5 通学路など学校外における規律の乱れ

<1982-1987年卒業生>

他校生の服装や言動が反社会的。服装。誘拐やチカンをされそうになった。服装の乱れ。服装，頭髪の乱れ。喫煙，日中以外の登校時。

<1988-1991年卒業生>

服装。帰途に飲食した。喫煙高校生をよくみた。絡んでくる。シンナー遊び。他の中学校は恐かった。塾の行き帰りで。

<1992-1996年卒業生>

通学電車内の高校生は集まって騒いだり，喫煙していた。目が合うと睨み合うことは何度か体験，手までは出さず。中2の頃，小含む附属生は公共の場でマナーが悪いと評判だと聞いた。他校の生徒は制服で煙草を吸ったりしていた。

<1997-2002年卒業生>

たまに他校の不良にからまれた。駅頭でのたむろや喫煙学生。ジャスコやゲームセンターに寄り道。絡まれた。ヘルメットなし。下校時にみんなデパート立ち寄り。駅の城跡付近で喫煙。校門出て喫煙，他校生徒たまり。制服のスカートなど服装の乱れ，無断の自転車通学。喫煙，服装の乱れ，二人乗り。

A 8 教員側の生徒指導に臨む姿勢（在学当時）

<1982-1987年卒業生>

特になし。個性的で指導熱心・コミュニケーション能力と回数・厳しさの中の優しさ。日課の「若い芽」(生活記録ノート)。日課の「若い芽」・ラジオ講座・昼の牛乳。テスト問題を教えたとき疑いをかけられ厳しい追及をうけた。前髪の長さを厳しく見られたこと。風紀委員が校門でチェックしていた。厳しい中にも愛情を感じられた。体罰はあったが当然のことと思っていた，生徒のことを思ってと今も信じている。

<1988-1991年卒業生>

A先生の生徒指導に臨む姿勢はとても厳しく感じました。生徒の視点からも物事を進める。ルールやモラルを守らなかった場合。厳しい中にも寛大さがあった。朝の遅刻調査，服装チェック。授業中の個人チェック（傾聴，宿題など），運動会（若い力（運動会の伝統種目である徒手・組み体操））への傾倒。多様な校則。

怒ると叱るの使い分けができる教員多い。問題発生時に充分聴取のうえ指導。正座，兎跳びなどの体罰。反省文を書いたり，廊下に立たされた。生徒の話も聴いて指導していただいた。A先生の存在は大きかった。教員に生徒への思いやりが根底にあった。整髪料をつけていた生徒の髪を洗わせた。合宿で慶雲ハウス前の道に正座。体育でハチマキを直したら坂道兎跳び。雨天時体育の体力トレーニングで規定回数未達成者は男女とも太もも叩き。教員室で一人ずつ漢文などの暗誦テスト。気分によって，よく怒られた。生徒を尊重してもらいつつ厳しく学校教育に納得。部活の市内大会で男子全員が顧問に平手で頬をバシッと殴られた，対戦相手の弟が「附属に行かなくてよかった」と発言。

<1992-1996年卒業生>

生徒各人にあだ名を付けて呼び，授業中に問題を出してチェックして回り，きちんと向き合っている教員がいた。適切。教室内で金銭紛失事件発生時，クラス全員に考えさせる問いかけをし，その後発生しなかった。クラス全員を体育館に呼び出して指導。机に腰掛けていた際にA先生にもみ上げを引っ張られた良い思い出あり。体育で竹刀を用いた指導。制服の形や髪型のチェック。整髪剤をレモン石鹸で洗われたなど。熱心さが好きだった教員もいたが，塾を前提に教える人もいて，やる気が全くなかった。学校内外に関わらず，出会ったときの声かけ。風紀。休みの時も制服で行動しなければいけなかった。よい意味で服装チェックなどは厳しかった。集合に遅れ全員一列に並び体育館靴で尻叩き。少しの変化で呼び出し指導。今から思えば必要だったと思う。体育の兎跳び，生徒全員正座。今となれば，よいことと思いますが。厳しい指導でも体罰を感じたことはなく，自分が悪いから仕方がないと思うばかり。理不尽な指導は感じず。各教員により多様。少し傲慢な教員や思いこみの激しい教員もいた。よい意味です。授業中，教員の感情だけで生徒の行為を一方的に決めつけていた，朝練をさぼってビンタされた。とりあえず叩かれてから説教だったが，そんなに嫌じゃなかった。女子が謝るまで平手打ちを続けた，胸ぐらをつかまれて殴られた，何度も。若い芽の返事が冷たかった。よく見ていない。気持ちを分かっていない。

<1997-2002年卒業生>

些細な乱れにも指導。愛のビンタ(家の規律厳格)。前髪長さなど毎週集会で検査。うざったかったが現在は感謝。B先生の説教(生き方に尊敬)。合宿で夜中に2時間正座。教員によって多様，厳しくて良かった

のもある。喫煙や無断欠席生徒へ。許しすぎ、甘えすぎの多すぎ、単独行動少ない、教師の怯え。校則が緩いと思っていた。ドア蹴り犯人名乗り出ず全員で連帯責任を負い叩かれた（行き過ぎ）。優しく諭す喫煙指導。時に実力、毎月家庭訪問よし。真面目な生徒に厳しく、規律違反の生徒に寛大。生徒を尊重していた。先生によって個人差があった。服装検査、素行調査。大声。優しくかった。ケンカした後解決するまで話し合いをした。

A 10 学校内の生徒指導方針「変化」の印象（当時）

<1982-1987年卒業生>

個性的な先生が上手に指導していた。

<1988-1991年卒業生>

校則に無理が多く、時代に合致していなかった。

<1992-1996年卒業生>

或る教員が生徒の意見を聞かずに手を上げた。教員が「最近では殴ってはイカン」とよく言っていた、が本人はよく殴っていた。1年下に苦戦。成績良ければ何をしてもよい感覚強し。

<1997-2002年卒業生>

靴下で何度も呼び出し、おかしい。保護者・管理者重視で無策に。変えようとしていた。チャイム導入、自主決定事項に教員介入・権限剥奪。C先生が来てから少し変化。だんだんと厳しくなった。教師が友人感覚。先生が甘くなった。中3時はよい雰囲気。

質問B群 附属学校に対する意見

B 3 学園で受けた生活指導の効果を感じる場面

<1982-1987年卒業生>

大学の教壇で。最低限人に迷惑かけないこと。三点固定の生活リズム（詳細不明）。のびのびとメリハリのある指導。礼儀作法などの最低限のマナー。生活が乱れることが無く向上心をもって生活できている。体罰も真に生徒のためなら生徒にも伝わる。

<1988-1991年卒業生>

子育ての参考に。自伸会信条は今も行動の基本。規律、集団行動など。時間を守る意識。やるときはやる集中力。自伸会信条とてもよい。決めたこと守ろう、人のために尽くそうと。母として子を躱ける基礎が身に付いた。細かい普段の行儀作法など。職場などで人間関係など比較的冷静に対処できる。その場面々々で納得していた。道徳はしっかり指導された。会社で部

下を指導するとき。団体行動と個人行動。自伸会信条を今でも憶えている。自由ではあるが程度を弁え、節度をもって行う。日常生活に役立っている。授業チャイムが鳴らず、自分で時間管理が出来るようになった。コミュニケーションの大切さが対話に生きている。

<1992-1996年卒業生>

生徒数が少ないせいか、教員の目が全員にきちんと行き届いていた。言葉遣いについて人生で初めて指導を受けた。挨拶など自然にできる。ルール遵守の大切さを子へ教示。物事の考え方をA先生に特に厳しく指導して頂き人間的に大きく成長できた。言葉遣い。仕事をする上での姿勢。他社との折衝の場面。厳しい服装チェックが自分の子供にも示唆。社会で自分で考えて行動。横道にそれず、今まで真っ直ぐに来られた。自伸会信条が今も行動規範になっている。今の自分があるのは附属のお陰と思っている。A先生の指導は叱り誉めメリハリあり前向きな性格に。子育てに役立つ。体育の授業で準備サーキットや全員正座で反省など辛かったが、物事の善悪を学んだ。ごく当然に規律を守る精神を先生方と学校全体の雰囲気から学んだ。相手の立場で言動、幅広い年齢層と関わりあいながら必要に応じて接し方を変更。A先生の指導良かった。ちゃんと筋の通った教育お願いします。結構、自分に厳しいほうだと思う。社会的ルールを乱す行為を行いたいという概念がない。怒られ反省し腹が立つことで友達や教員の長所短所が分かり自己分析にもなる、その時の教員はもっともっと真剣に話を聞く必要があった、よく殴られた。

<1997-2002年卒業生>

善悪の判断。教員の素行から学んだ。自制心具備。体罰も筋の通る叱り方で生活態度や価値観形成。厳しくてよかった。恐くても寛大なA先生。自由で柔軟性会得。指導内容は社会常識だった。厳しい指導の意外な効果。普段優しく、ときに厳しく、指導へ感謝。適度の自由と親愛、対人関係の信頼の重要性。活気、やんちゃ、上下関係明瞭。現在の授業での生徒指導や特活指導の模範。注意されたことが無い。わいわいしていた。あまり真面目でなかったかも。

B 4 クラスの雰囲気に対する感想（在学当時）

<1982-1987年卒業生>

保守的。数多い個性派・まとめたクラス作り。良かったのでは。自由でのびのびとした雰囲気・いじめもなかった。多彩ないじめ、表面的な付き合い・自身もいじめにあったが先生は何もしてくれなかった。服装な

どでの自己主張はあったが、良い人間関係だった仲が良かった・ケンカしてもすぐ仲直りした。文武両道。兄弟・姉妹のように仲が良かった。不覚。真面目、意地悪など色々な個性、一般的で平凡。何でも話せた。少人数でまとまりがあった。生徒たちは仲がよかった。先生に気に入られたい子とそうでない子が半々。長い間クラスでいるので親密度が高かく楽しかった。反面成績で評価される面もあった。誰とでも楽しく話せる環境。マイペースでいれた。和気あいあい・いじめらしきものもあった。のんびりしていた。勉強熱心、まとまりがあり、お互い刺激しあえた。まとまり。まとまりがあった。いじめもあったが、その原因を考えて乗り越えるという雰囲気。個の目的意識に多様性があったが最後にはまとまった。

<1988-1991年卒業生>

自分たちの力で解決、試行、団結。文化祭などで暮らす全体がまとまっていた。仲良しだがいじめもあり、周囲もみてみぬふり。仲も良くまとまりもあったが、なかなかいじめない友人もいた。団結力あり。弱い者を助けるとても良いチームだった。辛くきつい作業を楽しくこなしていた。団結力がすごかった。2クラスで皆仲良し。際だった非行人間もおらず。明るけれど、受験のことばかり必死でつまらなかった。基本的に真面目。教員の話に素直に傾聴。目立った非行生徒もおらず、落ち着いていた。みんなが仲良かった。生徒が教師を尊敬している態度が多くみられた。何でも話げできた。明るくまとまりある。行事も盛り上がりて楽しかった。学年の人数が少なくまとまっている。長年の付き合いで本当に仲良かった。幼稚園からの一貫教育のためか、閉鎖的で陰湿なイメージ。幼い頃からの付き合いだから体当たり出来た。エスカレータ式なので、たいてい一致して実行できた。3年次、受験の影響もあってか、相互に牽制しあう雰囲気。自分も含めて、とても個性的だった。グループ内でのいじめはあったが逃げ場があり、クラス全体で1人をではなかった。ムードメーカーがいて明るいクラス。必ず登校。嫌な教員もいたが友人を大事にした。不明な点を残って教え合った。みんなが仲良く楽しかった。一丸となっていた。仲良かった。男女間も仲良く、とくに中3時はバラバラ和気藹々。和気藹々で仲良かった。荒れていたとの印象は全くなかった。みんな仲良く良い雰囲気。

<1992-1996年卒業生>

男子の嫌いな女子へのいじめ言葉が冷たい。全体で実行する時はまとまっていた。幼小中とじっと一緒に

気心が知れていて良い面。前向き。運動会などの目標に対してまとまりがあった。学年で80人程度という少人数でまとまりがあった。自己中心的。明るかった。団結があった。いじめなどもなく、よくまとまっていた。行事になると、まとまっていた。みんな仲良く団結のあるクラス。教師と生徒が一体。子供ながらにいい学校だなと思った。個人に対する集中的ないじめあり。全体的に仲良しだった。2クラスしかないので、みんな仲良かった。とてもよかった。運動会などの行事でとても団結力があつた。各人が自分を持ち、明るいクラスだった。全員正座があつたりするが、良い思い出。のんびりしていた。1学年2クラスだったので先輩後輩も含めて皆と仲良くなった。勉強熱心だった。幼稚園からで気心が知れて非常に良いが、グループの枠を越えることは困難。結束力強く、個性認め行事では適材適所。ライバル心や競争心弱く、塾で頑張った。いざというとき団結力があつた。行事は教員ほとんど介入せず、生徒の自主性でよく動いていた。クラスメイトの殆どに対する気心の知れた雰囲気。時間をかけて取り組む時、クラス全体がまとまろうとしていた。まとまりがあり、目標を達成するパワーがあつた。仲良かったと思う。風紀の乱れもなく、勉学に集中できる環境であつた。いじめなどの問題が起きてしまった場合、教員主導だが解決させなければ。本当に仲良かった。悪い子はいなかった。卒業式の日みんなで遊んだ。

<1997-2002年卒業生>

まとまりなし。団結していた。個性強いが、いざ団結。明るく、団結。グループ分岐(バンド・ゲーム・部活)、協調性あり最高。みんな仲良し。団結、閉鎖的。団結、仲良し、楽しい。団結力。中心グループも常識有り、大人しい子もバランス良く自由に行動。団結力、登校楽しい。すごく仲良かった。明るくみんな仲良し。何事にも一致団結協力できた。母親的担任、対立やいじめも収束。目立った非行なく、まとまり。団結、楽しい。中2ころから成績に差が出てきて2分化。仲の善し悪し、荒れ者にいじめなし。授業態度不良化、クラスまとまり、元気よく。楽しかったがリーダー不在、個人主義。小(学校)から繋がり、仲良し。全体が1つ、永遠の友。勉強組としない組の激しい差。仲良かった。グループに分かれ、力の強いグループが仕切った。明るく良い、目立つ子の全体への影響。グループごとの棲み分け(衝突もあり)、悪さに歯止め無し、リーダー格とクラス全体の頑張り。上下級生に興味なし。行事でのまとまり、普段はグループごとに行動。勉強熱心な生徒多し、交友はグループごと。悪口や仲間はずれもあつたが、みんな仲良し。クラスと

学年内に上下関係、中学時代は最悪。学年があがるにつれて調子に乗っていた。男女の仲がよい、団結力があつた。男女とも仲がよかった。仲が良かった(2件)。仲が良い、いじめ、風紀の乱れ。男女とも仲がいい。一致団結、仲間意識。みんな仲が良かった。幼稚園から一緒であり気を遣わなかった。全体の仲はよかった、団結力はなかった。

B5 学園全体の雰囲気に対する感想(在学当時)

<1982-1987年卒業生>

厳しさの中に喜び、楽しさ、優しさ・理想的。すごく良かった・品行方正。こじんまりとアットホーム。まとまりがありアットホーム。文武両道、附属の一員としての和があつた。おだやかな生活環境だった。学力伸張、心、体をきたえる。父兄が熱心。他校にくらべると、おとなしいイメージ。少人数の大人しいお勉強学校。特殊な学校だった。お互いを尊重しそれぞれ伸ばしていける環境。こじんまりとしてよい学校だった。自由で個性を出せる環境。陰湿ないじめやひきこもりも聞いておらず過ごしやすかった。縦のつながりが薄かった。生徒間の上下関係がしっかりしていた。まじめで、スポーツより勉強に力が入っていた。少人数で、みんなの顔がみえた。上下のつながりがあつた。いろんなことに一所懸命取り組む。

<1988-1991年卒業生>

上下級生の人間関係が厳格困難から友好的に変化。暖かいイメージ。運動会で年齢問わず交流でき楽しかった。自伸会信条の伝統継続。正しい学校生活だったと高校入学後に強く感じた。上下の関係がうまく機能していた。先輩後輩関係も良く、一部に悪い先輩。運動会の「若い力」は附属独特で自慢。楽しいこともまああつたかなあ。大きな乱れもなく大人しい生徒たち。ある学年には非行生徒がいた。みんな真面目だった。比較的まとまりがあり、行事もスムーズに進んでいた。教員はときに厳しかったが、あたたかい雰囲気。他学年との関わり多いのが良い。卒業後、自他の違う側面に気づくことが多い。フレンドリー。こじんまりしているが内容が濃い。明るさと同居。教員の威厳が保たれ、学校生活の乱れはあまりなかった。運動会など学年の違う生徒、小学生・幼稚園児とのふれあい。運動会など縦の繋がりがあつて良かった。先輩後輩の縦の繋がりは厳しい面もあつたが思いやりがあつた。小学校の「さわやか班」(学年間交流の組織)。他校に比べて落ち着いていた。仲が良かった。他学年の生徒もよく分かっていた。幼小中と一緒に運動会を続けて欲しい。上下の学年も仲良かった。問題を抱えた印象も

なく、ごく一般的な明るい雰囲気だった。良い雰囲気。

<1992-1996年卒業生>

他学年とのトラブルがない学校。生徒数が少なく教員の目が行き届く。自由度は意外とあつた。個性的。上下関係はしっかりしているが、仲良かった。荒れている生徒もおらず、落ち着いていた。楽しかった。何事にも前向きに取り組んでいた。規律があり、他校の模範となる学校だと当時は思っていた。中1の頃は上下関係が厳しかったが、中3の頃はあまり厳しさがなかった。特に乱れた生徒もいなく、穏やかな雰囲気。上下関係も厳しかったが、雰囲気は良かった。全体的に真面目だった。生徒指導もよかった。きちんと規律があつた。校歌がよい。行事も練習を沢山して臨んでいたもので、きっちりできた。小規模なので運動会、文化祭などの行事は全員で作りをあげている意識がもてた。教員が研究熱心だった。先輩が個性的で統率力あり、エンターテインメント性高く行事楽しむ。さわやか班で一体感。みんな仲良かった。教員の目が行き届いて良かった。良い意味で厳しく、良い意味で親しみやすいバランスのとれた雰囲気。団結力が強かった。他校に比べて規律が整っていた。仲良かったと思う。下級生については煙草や暴力が多少あつた。割と真面目な世代。よく勉強した。部活が面白くなかつた。

<1997-2002年卒業生>

変なところが厳しくてあまり楽しくなかつた。学年に問題なし。下の代にバラバラな雰囲気。教員との距離近く信頼。頭悪くても部活強化希望、風紀よし。自主的。規律安定。行事全(員)参加。許容範囲での自由満喫。個性の確立。上下の学年とのつながり多く楽しい。特になし。行き過ぎなく、先輩からも規律と自由を学ぶ。市内で一番悪いという評判、真面目な人も多い。学年内や教員とも対立あつた。教員への反抗者特定。運動会の応援団活動。幼小中の付き合いで気軽に会話。他学年との繋がり薄し。学び遊び育ち、悪行が格好良いと勘違いしている者多し。よかった。楽しかったが、勉強は塾で。不明。適度な自由、問題児多いが明るい雰囲気。ゲームセンターで交友。元気旺盛。交友幅広し、風紀極乱。明るくのびのび、長期間勤務の教師は信頼されていた。態度の悪い生徒には何も言えない教員ばかりで暗い。あまり荒れていなかった。先輩がいる時は楽しくなかつたが、3年次は楽しかった。1つ上の先輩がめんどくさかつた。あまり良くなかつた。上下関係があまりなく楽しい雰囲気。先輩の面倒見がよい、部活に一生懸命。格差。上下関係がなかつた。